

2023年1月31日

各位

会社名 インフォコム株式会社
代表者 代表取締役社長 竹原 教博
(コード番号 4348 東証プライム)
問合せ先 広報・IR室長 田中新也
(電話 03-6866-3160)

中期経営計画（2023～2025年度）の策定について

当社は、2023～2025年度を対象とする3カ年の新たな中期経営計画を策定しましたので、概要をお知らせします。

記

1. 策定の背景

現中期経営計画では、[成長の追求]と[成長を支える経営基盤の継続的強化]を基本方針として、最終年度の2022年度目標（連結）を売上高850億円～1,150億円、EBITDA130億円～160億円、ROE15%以上と定め、重点事業の電子コミックとヘルスケアを中心に主要施策を推進しました。

同期間においては、マンガやアニメなどを違法に公開する海賊版サイトの問題や新型コロナウイルス感染症拡大の各種影響等、不安定な事業環境もありましたが、グループ一丸となって成長戦略を実行しました。その結果、2022年度の連結業績は、売上高710億円、EBITDA108億円、ROE9.6%を予想しています。

新たに策定した中期経営計画は、「United Innovation “価値共創 and beyond”」をスローガンに、社会に必要とされる存在価値のある企業グループへの成長を実現するための期間と位置付け、成長戦略を実行します。

また、同計画の策定と併せ、当社グループが持続可能な社会の発展に貢献するために認識すべきサステナビリティ重要課題（マテリアリティ）を特定しました。

2. 中期経営計画（2023～2025年度）概要

基本方針	主要施策
成長の追求	1. 社会課題への貢献を通じた価値共創 2. 電子コミックとヘルスケアでの成長継続と海外展開 3. サービス化の継続推進 4. 成長領域への投入資源集中
成長を支える経営基盤強化	1. 人財力の強化 ・事業創出・開発技術人財の育成強化 ・AI・データ活用による競争力強化 ・スキル・経験・キャリア志向に応じた人財の最適配置 ・グループ人財のエンゲージメント向上

[業績目標]

連結業績	2022年度業績予想	2025年度目標
売上高	710億円	1,000億円
EBITDA	108億円	150億円
ROE	9.6%	15.0%以上

3. サステナビリティ重要課題（マテリアリティ）

マテリアリティ	解説
①人に感動を与える	・多様な人々に期待を超える顧客体験を提供する
②健康で豊かな社会づくりに貢献する	・医療や介護の質向上のためのサービスを通じ、人々の健康と幸せに貢献する
③安心・安全で便利な社会の実現に貢献する	・安心・安全で便利なサービスを通じ、社会や企業活動の持続的な発展に貢献する
④価値創出力を持続的に強化する	・新技術の活用と共創によりサービスを創出する ・地域社会の課題に取り組み、地域の活性化に貢献する
⑤働きがいの向上と人財の成長を支援する	・グループ人財の成長を支援する ・グループ人財における多様性を拡大する ・ワークスタイル変革を推進する
⑥健全な企業経営を維持・強化する	・透明性の高いガバナンス体制を堅持する ・高品質な製品・サービスを提供する

なお、新たな中期経営計画の詳細は 2022 年度の決算発表後に公表する予定です。

(注)上記の予想は、現時点で入手可能な情報に基づくため、実際の業績は今後様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。

以上